

2022年

戦争はごめん女性のつどい



ロシアのウクライナへの軍事侵略の収束が見通せません。ウクライナの主権を侵害し、国外避難民は700万人を超え、その半数が子どもたちです。プーチン大統領がロシアは核保有大国であると強調したことは、核兵器禁止条約が禁止した核兵器による威嚇です。6月21～23日、核兵器禁止条約「第1回締約国会議」が、オーストリアのウィーンで開かれ、川田さんも参加。ウクライナ情勢が深刻化し、ロシアによる核兵器使用の懸念もある中で、非人道的被害の回避、核抑止力論の克服が重要な焦点になります。

岸田政権は近隣諸国との有事をあり、莫大な軍事予算を計上し、9条改憲の危険な動きを強めています。

今、平和か、戦争か、が問われています。軍事侵略を止め、平和を望む世界の人々と連帯し、世界と日本の平和のために私たちは何をすべきか。学び、交流していきましょう。

・日時 8月20日(土)13:30～15:30 オンライン

・記念講演 川田忠明さん

(日本平和委員会常任理事)

「ロシアのウクライナ侵略—世界と日本の平和のために」

川田さんは日本平和委員会常任理事。国連総会や核兵器禁止条約の国連会議などに市民社会の代表として参加。日本平和学会会員。

「市民とジェンダーの核軍縮」「アート×ジェンダー×祈りはどこにあるか」など

著書多数

申し込み締め切り：8月17日

・オンライン参加：婦団連の下記アドレスに申し込んでください。

fudanren@cocoa.ocn.ne.jp

*申し込み締め切り後に参加 URL と資料をお送りします。

*当日は13時から入れます。

参加費：1000円

*できれば団体ごとにまとめて下さい。

*切手での支払いも可能です。

